



## OB会だより 9号 挨拶文



兵庫楽農生活センター楽農学校OB会  
会長 西村 一

兵庫楽農生活センター楽農学校はその存在意義が益々大きくなり、就農、生きがい各コースとも定員を大きく増やし、かつては合同で出来た講義を各コース別にせざるを得ないほど研修生が多くなりました。この発展をOB会としては心から嬉しく思います。

自分で作物を作る喜びを、日々の暮らしに取り込もうとする、人達が増えて来ました。野菜など農作物を作ることが生活の安らぎになり、心の再生になるのでしょう。

毎年この時期にご案内していますが、楽農学校の研修を終えそれぞれ数年が経ち、薄れかけた、あの研修時の

イメージを、今一度思い出す、そんな総会を行いたいと思います。9月3日(土)15時から 楽農学校において開催します

会員の皆様には学校を訪れていただき、年に一度しか行かないという方もいらっしゃるかもしれませんが、かつての仲間、懐かしい指導員、学校関係者の方々との交流を持ちください。



総会議事後に簡単ですが懇親会(アルコールなし)も予定しています。

会員の皆様のご出席を心からお待ち申し上げます。

## 楽農学校課に勤務して

副センター長兼楽農学校課長 松下 順子

4月に赴任し、活気のある兵庫楽農生活センターの魅力の日々感じております。

活気の源はいろいろな「農」に親しみたいと訪れる方の熱意だろうと思います。



特に就農をめざして毎日、土と格闘しておられる就農コースの受講生、また家事や仕事の段取りをし、愛する野菜達の世話にかけつける生きがいコースの受講生の方々は「農を实践する」このセンターの主役です。

どちらの講座も年齢差、男女の別を超えて和気あい

あいと学び、交流が行われています。

これまで仕事、地域、子どもを媒体とする以外に、人とつながったり、自分磨きをする場所を見つける機会は少なかったように思います。

ここに集ういきいきした顔を見るにつけ、目的を持って毎日を過ごす大切さを感じています。

OB会の皆様にはぜひこのつながりを大切に、広げていただければと思います。

兵庫楽農生活センターでひと味違う人生を見つけられたと言っていただけのように、努めたいと思います。今後ともよろしくお祈りします。

指導員 大西 順子

本年4月より楽農学校課に勤務しております大西です。

指導員の先輩方に教えていただきながら、驚きや発見、学ぶことが本当にたくさんの毎日を送っています。農業に関する知識はまだ浅いですが、楽農学校に学びに来られる方々との対話を大切にしながら、少しでもお役に立ちたいと思っています。

今年も暑い夏がやってきました。この過酷な強い日差しの下でも就農コース、生きがいコースの受講生の

方々は熱心に、そしていきいきと農作業に励まれていて、就農への熱い意志や野菜づくりへの意欲を感じます。その気持ちにしっかりと応えられるよう、丁寧で分かりやすい指導ができることを目標に、頑張っていますのでよろしくお願いいたします。

卒業生の皆様にお会いして、卒業後の近況や「楽農生活」の実践などについて、お話しできる機会を楽しみにしています。



## 「ネットワーク」発信

現在、OB会に連絡いただいております各自のメールアドレスで、楽農学校や農業に係る催し物やテレビ番組などをその都度お知らせしておりますが、今後、定期刊行の「楽農学校OB会だより」についても、メールで配信を予定しております。

会員の方で、メールアドレスをまだOB会にご連絡

をいただいていない方は、下記へご連絡ください。

なお、メールアドレスは、非公開とし、OB会で責任をもって管理しております。

鈴木 輝久

teru.sz331@leto.eonet.ne.jp



## 奇跡のりんご講演会

6月18日(土)神戸文化ホールにおいて「奇跡のりんご」の著者である木村秋則さんの講演会と本をもとに作られた映画「降りてゆく生き方」の上映会が行われました。

あいにくの空模様でしたが、老若男女問わず沢山の人が会場を埋め尽くしていました。



木村秋則さんは青森に住んでいて、無農薬・無肥料によるりんごの栽培に成功した方です。本やテレビ等でも紹介されているので、ご存知の方も多と思います。

木村秋則さんは自分の仕事に誇りを持っています。「百姓の楽しさ、喜びを日本や世界に伝える」という信念があります。国連が自然栽培を国連世界重要農業遺産に認定し、少しずつ活動が認められるようになりました。

有機栽培が良くて美味しい野菜が出来る、肥料を与えないと作物は育たない——今まで常識とされていた事が、実は違っていた事に驚きました。

窒素肥料はわずか10~15%程度しか作物に吸収されず、半分以上がガス化してしまうのです。そのガスが地球温暖化の一つの原因となっているそうです。さらに驚いたのが、日本は世界有数の農薬使用国であることです。

自然界に余分な肥料を与える事で、バランスが崩れ

ます。そのバランスを元に戻そうとして害虫が大量に発生したり、病気が流行ったりするそうです。自然の力を感じました。

木村秋則さんは山に自生しているタンポポの形態をつぶさに観察しりんご畑のタンポポが似ているかどうかで土の状態の変化を見てきたそうです。着眼点がすごいですね。自然から学び、りんごの木の状態から学びとったおかげで今沢山のりんごが木になるようになったんだと思いました。少しでも自然栽培が広がればいいなと感じました。



名古屋での木村秋則さんの講演会と映画の上映会

日時：2011年9月19日(月・祝)

午前の部 9:30 開場

10:15~11:40 木村 秋則さん講演会

12:00~14:30 「降りてゆく生き方」上映会

午後の部 15:30 開場

16:15~17:40 木村 秋則さん講演会

18:00~20:30 「降りてゆく生き方」上映会

会場：名古屋市公会堂 電話：052-731-7191

前売券 大人 3000円 小中高 2000円

当日券 大人 4000円 小中高 3000円

チケットなど詳細は、下記ホームページにて。

<http://www.nippon-p.org/index.html>

## 兵庫楽農生活センター楽農学校OB会平成23年定期総会の開催について

楽農学校OB会は平成23年定期総会を下記のように開催しますので会員の皆様にご案内申し上げます。

記

1 日時：平成23年9月3日(土) 15:00~  
(当日午前、午後 生きがい農業・就農各コース修了式後)

2 場所：兵庫楽農生活センター  
学校管理棟 2階A研修室

3 議事内容

- 1 平成22年活動報告。決算報告
- 2 平成23年活動計画。予算案
- 3 その他

4 懇親会および会費  
総会終了後に簡単な懇親会(飲み物・菓子代 会費500円)を予定しています。

当日に年会費(1000円)と懇親会のお茶代(500円)を徴収いたします。



欠席などで当日会費をお払い頂けない方は、会費(1,000円)を同封の郵便振込用紙にてお振込みください(手数料はご負担願います)。

5 出欠連絡先

〒651-2304 神戸市西区神出町小東野 34-32

兵庫楽農生活センター楽農学校課内

楽農学校OB会事務局

TEL：078-965-2047 FAX：078-965-2659

(事務局代行：楽農学校課・山崎)

電子メールは

西村 bakyt708@jttk.zaq.ne.jp  
(アドレスが変わりました)

鈴木 teru.szk331@leto.eonet.ne.jp

なお、お手数ではございますがOB会総会への出欠を、**8月25日(木)までにFAX、郵送、メール等で回答お願い申し上げます。**



### 原稿大募集！！

「楽農生活、こんな風を楽しんでいます。」等の楽農生活の実践者の方のエッセー、体験談等を募集しています。(400字程度)

社団法人 兵庫みどり公社兵庫楽農生活センター

〒651-2304

神戸市西区神出町小東野 30-17

電話 078-965-2047

FAX 078-965-2659

(現在は楽農生活センターの電話等をお借りしています。楽農学校OB会宛と記載をお願いします。)



### 編集後記稿

関本です。8月です。今年は早い梅雨入りと梅雨明けでした。そして昨年以上の真夏の暑さとなりました。

原稿を寄せて下さった、楽農生活センター関係の皆様、本当にありがとうございました。

私事となりますが8月末をもって、OB会の役員を卒業します。皆様には大変お世話になりました。会員の皆様には今後ともOB会をよろしくお願い致します。

皆様、夏バテなどなさらぬ様に気を付けてお過ごし下さい。9月3日には定期総会が行われます。皆様の参加をお待ちしております。